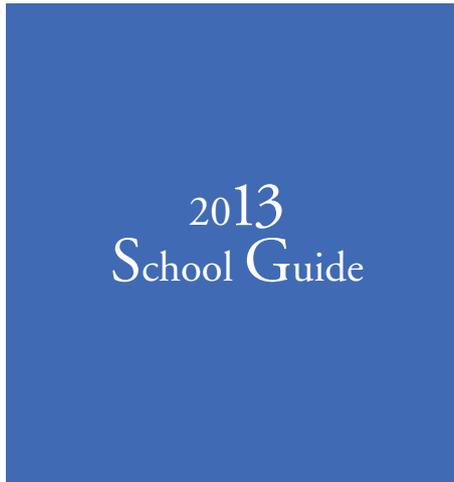




情報学群 知識情報・図書館学類



*College of Knowledge and Library Sciences
School of Informatics*

知識共有をたすける 「知識人」

現代社会に生きるわれわれは、膨大かつさまざまな情報に取り囲まれ、めまぐるしい日々を過ごしています。大昔からこれまで、人類は必要な知識をいろいろな方法で後世に伝えてきました。図書館は一例ですが、現代ではネットワークやデジタル情報などの多様なものがあります。

ちまたの情報から有用な知識を引き出し、それを有効に活用することがますます重要になっています。そのため、高度な技術力はもちろんのこと、真偽を判断する能力をもち、著作権などの社会制度にも詳しい幅広い知識をもった人材が求められています。

知識情報・図書館学類では、知識を共有するためのスペシャリストの養成をめざしています。社会における知識共有を支える人、知識共有のために新しい技術を開発する人、先端的図書館をリードする人、知識を扱うための知識を普及させる人など、多様な人材を育てようとしています。

私たちが足がかりに、国際的に活躍する知識のスペシャリストとして未来を担ってみませんか。

知識情報・図書館学類長

長谷川秀彦



目次

学ぶ	2~5
入試・春日エリアの施設	6~7
進路	8~9
筑波大で「がまじゃんぱー」発見なう。	10~11
学生生活Q&A	12~13
先輩から	14~15
3年次編入	16~17

筑波大学
天王台
エリア

筑波大学
春日
エリア

学ぶ

■ 知識情報・図書館学類とは？

みなさんは何かについて知りたいと思ったとき、どうしていますか？まわりにある情報の多さに困惑していませんか？知識情報・図書館学類では、情報化社会に生きる私たちが知識や情報を有効に活用するためのさまざまな仕組みを扱います。そこには、社会に息づく図書館もあれば、広大なインターネットの世界、膨大な情報やデータの利用と分析、未来への知識や情報の伝達などが含まれています。

知識や情報を有効に活用するためには、その性質を的確にとらえ、それらを扱うシステムを設計・構築する必要があります。システムを創るためには、制度や文化、運営について考えなければなりません。知識情報・図書館学類では、これらの課題について「知識科学」、「知識情報システム」、「情報経営・図書館」の三つの主専攻が協力して教育し、知識や情報と社会をつなぐ人材を育成します。

■ カリキュラム

知識情報・図書館学類のカリキュラムは図1のようになっています。1年次には、総合科目、外国語や体育などの基礎科目に加えて、知識情報、情報システム、

情報社会と法制度などについての概論や、プログラミング演習、統計などの専門基礎科目を通して、基礎的知識や技術を学びます。2年次には、1年次に得た知識や技術をさらに深めていくため、主要なテーマごとに設定された講義と、技術を修得する知識情報演習などからなる専門基礎科目を履修します。3年次になると三つの主専攻のいずれかに属して、専門科目を履修します。多様な視点を育成するため、所属する主専攻の専門科目だけでなく、他の主専攻の専門科目も履修することが要求されます。4年次には、研究室に所属して卒業研究を行い、卒業時には学士（図書館情報学）があたえられます。資格取得をめざす人のために、教職及び司書教諭、司書の科目も開講しています。

■ 専門教育

知識情報・図書館学類の専門教育の内容は、三つの主専攻に集約されています。各主専攻の特徴は、表1のようになっています。知識科学主専攻は「人間」、知識情報システム主専攻は「情報技術」、情報経営・図書館主専攻は「社会」をキーワードに、幅広い視野を養い、専門領域の内容に即して、人間、技術、社会・文化の結合と相互の役割を理解するための科目を展開しています。

図1 知識情報・図書館学類のカリキュラム体系

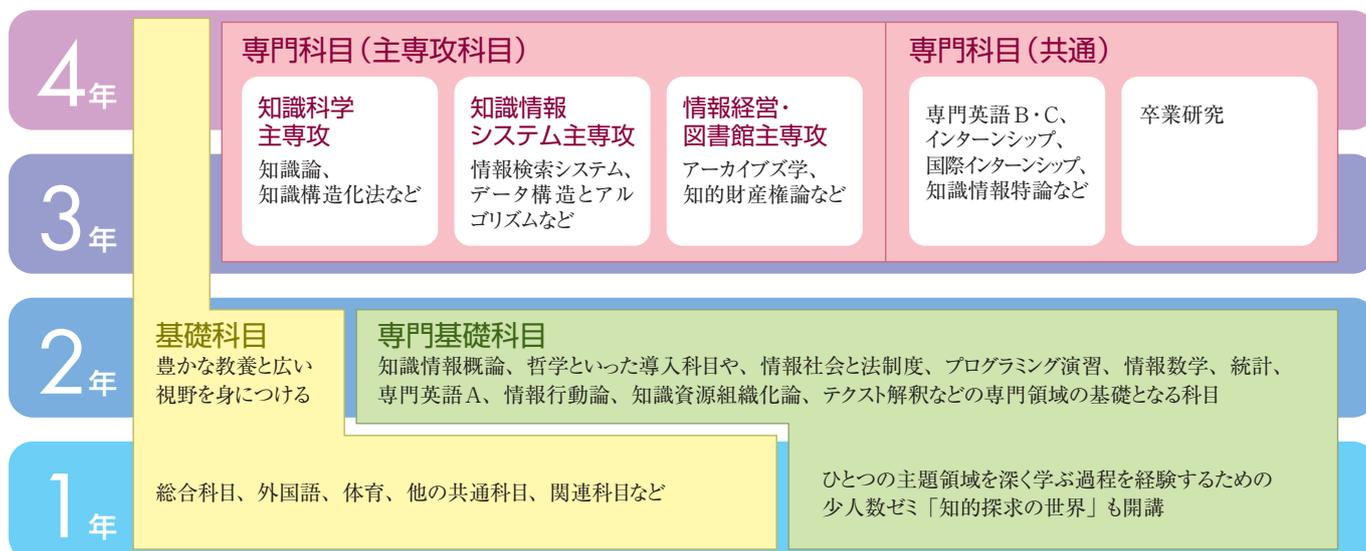


表1 各主専攻の特徴

	知識科学主専攻	知識情報システム主専攻	情報経営・図書館主専攻
ポイントは?	人間	情報技術	社会
何を学ぶか?	知識の本質、知識と情報行動、知識獲得のあり方と方法、知識の抽出・表現・探索、思考法に関する理論と応用	ネットワークにおける知識と情報の共有、データベース、情報検索、デジタルライブラリなどの知識情報技術に関する理論と応用	知識共有に関する社会制度、メディアと図書館の文化、知識情報資源の構築とサービスのマネージメントに関する理論と応用

図2 知識情報・図書館学類の科目一覧

		専門科目			
<p>教職に関する科目</p> <p>学群共通科目</p> <p>情報社会と法制度 知的財産概論</p> <p>☆は必修科目</p>		知識科学主専攻	<p>[専門情報] 特許情報論, 医療情報論, テクニカルコミュニケーション サイエンスコミュニケーション</p> <p>[知識共有] 知識形成論, 知識論, レファレンスサイエンス</p> <p>[知識行動] 学術メディア論, コミュニティ情報論, 図書館建築論</p> <p>[知識発見] 知識構造化法, 情報評価, 計量情報学 ソフトコンピューティング, データマイニング</p>	<p>☆主専攻実習・☆卒業研究</p> <p>☆専門英語 B・C</p>	<p>☆卒業研究</p>
基礎科目	専門基礎科目	知識情報システム主専攻	<p>[知識情報システムの実際] デジタルライブラリ, デジタルドキュメント, 情報サービスシステム</p> <p>[知識情報システムの実装] マルチメディアシステム, 情報検索システム, Webプログラミング</p> <p>[知識情報システムの設計] データベース技術, データ表現と処理 情報デザインとインタフェース, ヒューマンインタフェース</p> <p>[知識情報の組織化] 知識資源の記述, 知識資源の分析, 知識資源の用語管理</p> <p>[情報システムの原理] ソフトウェア構成, データ構造とアルゴリズム テキスト処理, マークアップ言語</p>		
<p>☆第1外国語</p> <p>☆総合科目I (フレッシュマン・セミナー, 情報リテラシ実習)</p> <p>☆総合科目II</p> <p>☆体育</p> <p>☆第2外国語</p>	<p>[知識情報演習] ☆知識情報演習 I, II, III</p> <p>[統計とその応用] 量的調査法 多変量解析</p> <p>[語学] ☆専門英語 A</p> <p>[知識と人間] 情報探索論 質的調査法 情報行動論 知識発見基礎論</p> <p>[知識とシステム] 知識資源組織化論 データベース概説 コンピュータシステムとネットワーク 自然言語解析基礎</p> <p>[知識と社会] メディア社会学 生涯学習と図書館 公共経済学 経営・組織論</p> <p>[メディアと社会] テキスト解釈 学問と社会</p> <p>[少人数セミナー] 知的探求の世界 I, II</p>	情報経営・図書館主専攻	<p>[知識情報環境の構築] 図書館論, 学術情報基盤論, 経営情報システム論</p> <p>[知識情報サービスの経営] 情報経済論, 情報サービス経営論, パブリックガバナンス論</p> <p>[知識情報サービスの構成] 情報サービス構成論, コレクションとアクセス</p> <p>[知識情報の社会化] 教育文化政策, 学校図書館論, メディア教育の実践と評価</p> <p>[知識情報の規範] 情報法, 知的財産権論A, B, 図書館情報法制度論</p> <p>[メディア社会と情報文化] メディア社会文化論</p> <p>[図書館と書物の文化] 図書館文化史論, 日本図書館学, アーカイブズ学, 中国図書館学</p>		
専門基礎科目		学類共通	<p>[知識情報特論] 知識情報特論 I, II, III, IV</p> <p>[司書教諭科目] 学校図書館メディアの構成, 学習指導と学校図書館 読書と豊かな人間性, 情報メディアの活用</p> <p>[インターンシップ] インターンシップ, 国際インターンシップ</p>		
[知識情報学への導入]					
☆知識情報概論					
☆哲学					
情報システム概説					
図書館概論					
[情報リテラシ]					
☆情報基礎					
☆情報基礎実習					
[プログラミング基礎]					
☆プログラミング演習I, II					
[情報の数理]					
☆情報数学					
基礎数学A, B					
[統計とその応用]					
☆統計					

■特色ある科目

1年次には、大学生活への適応を支援する「フレキシブル・セミナー」に引き続き、文章を読む、まとめる、議論する、発表するなどの基礎能力を養う「情報リテラシ実習」を開設しています。また、文理融合型のカリキュラムによって総合的な能力を育てるとともに、2年次と3年次には必修の演習を開設し、知識と技術の確実な定着をめざします。さらに、4年間を通して英語力を維持向上させるために英語による授業（専門科目）を開講したり、実社会での専門的な職業体験ができるよう、図書館や企業における「インターンシップ」を開設しています。

■国際インターンシップと海外研修助成

筑波大学は国際的な図書館情報学の研究拠点であり、世界的な研究交流が行われています。その関係を活かして、平成21年度よりハワイ大学（アメリカ）、国際交流基金トロント日本文化センター、ブリティッシュコロンビア大学（カナダ）、上海図書館（中国）、釜山大学（韓国）等と連携した「国際インターンシップ」を開講しています。学生を10日間程度派遣し、相手国の図書館や情報センターの業務を学ばせることで、国際感覚やコミュニケーション能力を高め、国際的な視野をもった人材の育成をめざします。またハワイ大学や釜山大学の学生を受け入れ、日本の図書館につい



て学ぶ機会も提供しています。

さらに、同窓会である若溪会支部 図書館情報学橘会の支援を受け、図書館情報学に関する国際的な知見を深めるための短期海外研修事業を実施しています。この事業では、毎年、学類生と大学院生の数名が渡航費の助成を受けています。

■GPAによる成績評価

学習状況を容易に把握できるよう、本学類ではGPA（Grade Point Average）による成績評価を導入しています。GPAは成績を点数化することで、学修



研究室訪問～図書館情報メディア系 呑海 沙織 准教授～

何かの本質を見極めようとするとき、時間的・地理的という二つの軸から考えることが有効です。図書館の歴史は紀元前にさかのぼることができます。たとえば、古代ギリシアのアレキサンドリア図書館は、紀元前300年頃に設立されたとされています。長い歴史をもつ図書館ですが、同じ「図書館」という言葉が使われていても、時代によってその設置目的や役割、存在意義は大きく異なります。一方、地理的な観点も重要です。たとえば、日本の図書館政策を考える場合でも、日本のことばかり研究してもなかなか本質にたどり着けないものです。他国と比較してはじめて、日本の特質が見えてくることもあります。

呑海研究室では、時間的・地理的観点を大切にしながら、図書館文化史、知識情報基盤、大学図書館をキーワードに研究を進めています。これまでの卒業研究のタイトルには、「フランスの上級図書館員養成の転換」、「19世紀スコットランドの労働者の科学への興味」、「アメリカにおける小規模公共図書館と地域コミュニティ」、「カバーデザインに見る文庫本の変遷」、「日本の大学図書館におけるラーニング・コモンズの現状」などがあります。ゼミ生（研究室に配属された4年生）はそれぞれが興味をもつテーマについて、ゼミでの発表や討議を重ねて研究を深めていきます。米国ミシガン州の図書館にインタビュー調査に行ったゼミ生もいますし、日本の全大学の図書館に質問紙調査を行ったゼミ生もいます。

卒業研究は、それまで学んだものを基盤として能動的に研究をつみあげ、卒業論文という形で表現するという意味で、大学での勉学の集大成であるといえます。能動的に取り組めば取り組むほど、思考力や表現力が培われます。単なる論文執筆に終わるのではなく、みなさんが卒業研究にとりくむ過程で、たくさんのものを身につけていってくだされば嬉しいです。



の達成度をより明確にできます。GPAは、きめ細かな修学指導や大学院への推薦などにも使われています。

■卒業研究はどんなことをやるの？

4年次の卒業研究では、知識や情報に関する専門性に加えて、社会に出て役立つ基礎的なスキルを修得します。はじめに関心のある研究テーマを見つけ、その研究テーマに関する文献を読み、新しいシステムをつくったり、調査を行ったりすることを通して、さまざまな発見をします。このような過程や研究成果をまとめるなかで、知識や情報に関する専門性が深められます。また、社会で役立つプレゼンテーション能力、論理的思考力、文章力などが鍛えられます。卒業研究の枠組、経過、最終的な成果などを報告する発表会では、限られた時間のなかで効果的なプレゼンテーションを工夫し、質疑応答も経験します。卒業論文執筆の過程では、論理的に説明する力や文章力が培われます。これまでの卒業研究のタイトルと抄録は学類ウェブページから見られます。

■早期卒業

知識情報・図書館学類では、成績優秀な学生は、3年間で卒業に必要な単位（卒業研究を含む）を取得すれば、本人の希望により3年次末で卒業できます。

■春日ラーニングコモンズ (KLC)

近年、ラーニングコモンズを設ける大学図書館が増えてきました。KLC (Kasuga Learning Commons) は一味違います。それは教育プログラム、図書館サービス、学生活動が連携して動いていることです。

KLCでは、パソコンや無線LANなどのICT環境はもちろん、上級生チューターが質問を受け付ける専用カウンターもあります。図書館員はレポート作成のための資料探しを手伝ってくれます。

1年次にラーニングコモンズで上級生からレポートの書き方や、パソコンをネットワークに接続する方法を教わった学生が、今度はチューターとしてみなさんの入学を心待ちにしています。リニューアルされた学習スペースで、みなさんはどんな体験をするのでしょうか。

■司書資格と司書教諭資格

知識情報・図書館学類では、司書と司書教諭の資格が取得できます。司書や司書教諭は他の大学でも取得できますし、場合によっては通信教育や司書講習でも取得できます。しかし、同じ資格でも、知識情報・図書館学類は以下の点が違います。

- (1) 資格のための科目ではなく、知識情報学の専門科目として自然に位置づけられています。
- (2) 現在の図書館は情報センターとしても機能しています。司書資格の多くは文系学科で取得しますが、本学類では理工系、たとえば情報システムにも明るい学生を育てています。
- (3) 図書館での現場実習が「インターンシップ」「国際インターンシップ」として組み込まれています。単なる資格として取得するか、実力の伴った資格にするか、それはみなさん次第です。



入試

大学説明会は2012年8月1日(水)を予定しています

実際の大学を知るにはこれが一番。大学のことを知れば勉強意欲もわいてくる。

一般入試

大学入試センター試験と個別学力検査に基づく選抜(分離・分割方式)
募集人員 前期日程60名 後期日程15名

前期日程はオールラウンドな人向け

選択科目(地歴・公民・理科)と数学、外国語、センター試験。数学は数Ⅱと数Bでも受験できる。

後期日程は広い視野と独創性を重視

センター試験と小論文。小論文で自分の考え方をしっかりまとめるのがポイント。

推薦入試

高等学校長の推薦に基づく選抜
募集人員 20名

論理的思考力とコミュニケーション能力

小論文では、論理的に考え、それをきちんと表現できるかが重要。
面接では自分の考えをはっきり伝えること、説得力がポイント。

AC入試

自己推薦に基づく選抜
募集人員 5名

自分自身の課題でトライ

自分で見つけた課題に自ら取り組み、その成果を自己推薦書として提示。
未知の課題を発見し、解決する能力をどれだけアピールできるかがポイント。

私費外国人留学生入試

日本留学試験と小論文、TOEFL、面接による選抜
募集人員 若干名

知識と情報について学ぶ意欲と日本語能力

小論文は日本語で論理的に表現できるかがポイント。
面接には知識と情報について学びたいという意欲をもって臨むことが大切。

春日エリアの施設

西大通り

西通用口

春日
宿泊施設

春日学生宿舎
(留学生)

情報メディア
ユニオン

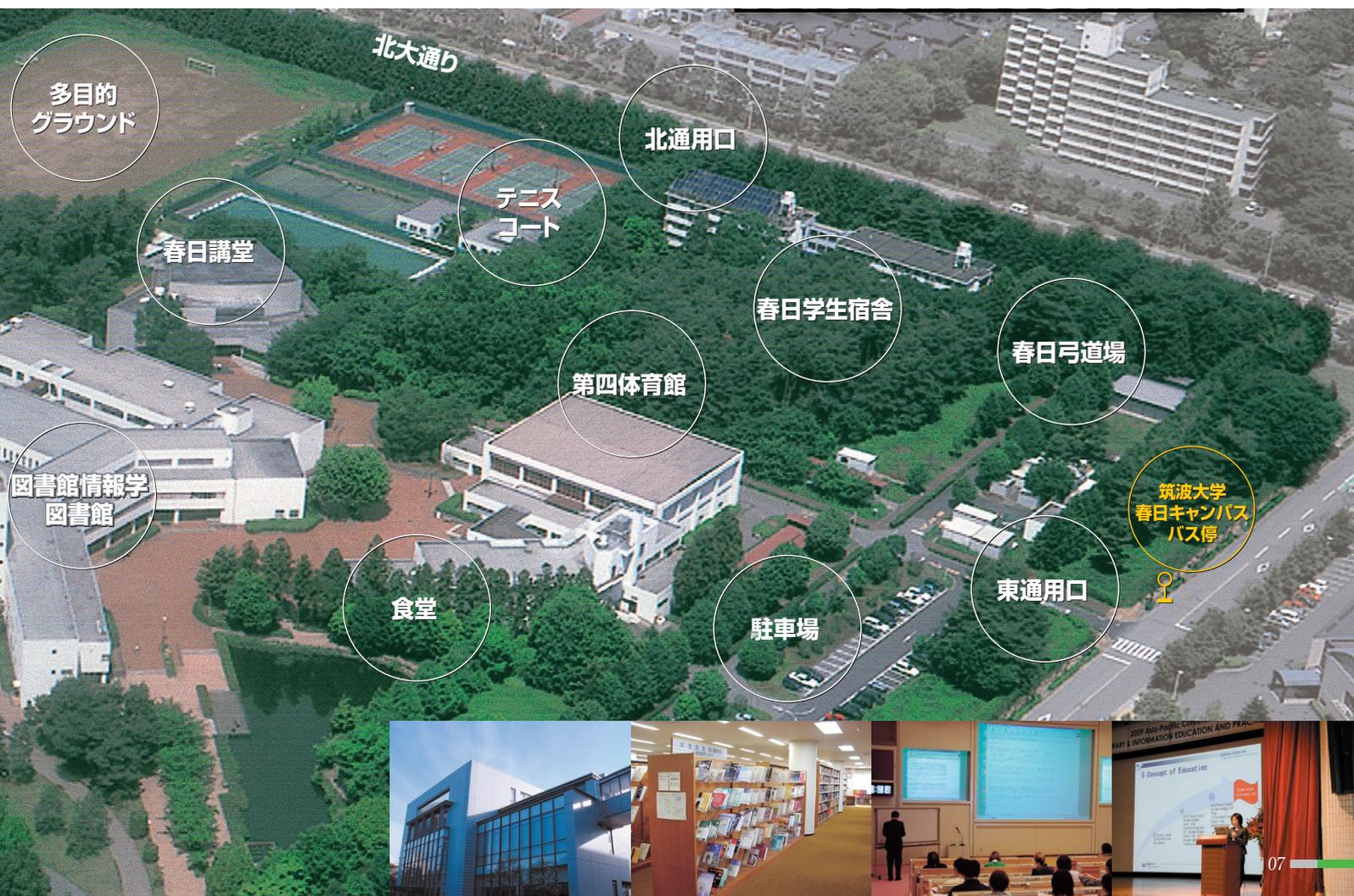
研究棟
7D

講義棟
7A、7B

駐車場

試験	募集人員	出願期間	試験日	合格発表	入試科目	配点
第2学期推薦 (帰国生徒)	若干名	5月	7月	7月	小論文、面接 (募集要項公表は4月の予定)	-
AC入試	5名	9月	10月	10月	第一次…書類選考、第二次…面接 (募集要項公表は6月の予定)	-
推薦入試	20名	11月	11月	12月	小論文と面接	-
大学入試 センター試験	-	10月頃	1月	-	国語 国語	200
					数学 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B、工、簿、情報から1	200
					外国語 英 (リスニングテスト含む)、独、仏、中、韓から1	200
					① 地歴・公民 世A、世B、日A、日B、地理A、地理Bから1 現社、倫、政経、倫・政経から1	100
					理科 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから1 [6教科7科目]	100
					② 地歴・公民 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経から1	100
理科 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから2 [5教科7科目]	200					
個別学力検査 前期日程	60名	1月頃	2月	3月	数学 数Ⅱ・数B、数Ⅱ・数C、数Ⅲ・数B、数Ⅲ・数Cから1	300
					外国語 英Ⅱ・リーディング・ライティング、独、仏から1 (事前選択)	300
					地歴 世B、日B、地理Bから1 公民 倫 理科 物I・物II、化I・化II、生I・生II、 地学I・地学IIから1	200
個別学力検査 後期日程	15名	1月頃	3月	3月	小論文	200
私費外国人 留学生入試	若干名	1月頃	2月	3月	日本留学試験 (文科系または理科系)、TOEFL、小論文、 面接	-
3年次編入学	10名	7月	8月	8月	面接・口述試験 (募集要項公表は4月の予定)	-

詳細は必ず「入学者選抜要項」及び「学生募集要項」(2012年9月公表予定)を参照してください。大学入試センター試験においては、①または②を選択してください。
問い合わせ先 筑波大学 教育推進部 入試課 電話 029-853-6007



進路

■「自分にマッチ」したフィールドを!

知識情報・図書館学類の魅力は、文理融合型カリキュラムによって、知識と情報、人間、社会に関する基礎的な知識と技術を広く学びながら、自分が深めたいと思う専門領域を見つけられるところにあります。大学4年間を通じて、知識情報にかかわる広大な世界に触れることは、みなさんの可能性を広げることになるでしょう。知識情報・図書館学類では、隠された自分の可能性を発見し、「自分にマッチ」したフィールドにたどり着くことができます。

■進学

本学はもとより、他大学や海外の大学院に20%ほどの卒業生が進学しています。知識情報・図書館学類の教員が所属している大学院として、2年間の博士前期課程（修士課程）と3年間の博士後期課程（博士課程）からなる図書館情報メディア研究科があります。図書館情報メディア研究科には推薦入学の制度があるので、学類での成績が優秀なら早い時期から自分の進路を定めることもできます。いろいろな専門分野を学んできた多数の大学院生とともに切磋琢磨し、より高度な知識と技術の修得、先端的な研究を行います。こうして身につけた能力を活かして、博士前期課程修了後にはより高度な専門性を必要

とする職業に就けます。さらに博士後期課程へ進み、大学教員や研究者をめざす道もあります。また、図書館情報メディア研究科では夜間や土曜日に学習・研究ができるように、東京キャンパス文京校舎に東京サテライトを設けていますので、社会人として仕事をしながら大学院で研究を続けることもできます。

■就職

知識情報・図書館学類の三つの主専攻において専門的な知識と技術を修得する過程で、きっと「自分にマッチ」したフィールドを見つけることができるでしょう。また、基礎教育を重視したカリキュラムは、将来、多様な分野で活躍できる下地をつくります。

知識情報・図書館学類には40以上の研究室があります。これらの研究室の卒業生（図書館情報専門学群を含む）は、右図のようなさまざまな分野で活躍しています。それらは、シンクタンクや出版社などの「情報を生み出す、調査する」職業、IT企業を中心とした「システムを開発する、提案する」職業、法人職員や公務員など「サービスを人に提供する」職業、図書館職員など「情報を人に提供する」職業などに大別できます。

今後ますます、知識の本質を理解したエンジニアや



研究室訪問～図書館情報メディア系 佐藤 哲司 教授～

社会が変化すればそこに工夫が必要となります。佐藤研究室は、ネットワーク情報化が進む社会変革を捉えて、「メディア&コミュニケーション×コンテンツ工学」を研究テーマとしています。ウェブやブログを切り口に、テキストマイニングや情報検索、ネットワーク分析などの手法を駆使して、ヒトと情報のより良いつきあい方を考えています。街や生活に入り込む情報、複雑に絡みあうブログ、そこには常にヒトが見え隠れしています。

ヒトと情報に関する研究に文系・理系は関係ありません。必要なのは、何が課題なのかを嗅ぎ分ける能力と、良くしたいという意欲です。テーマを体系化する「頭の体操」、解決法を模索する「体の体操」をすることで、かならず誰でも研究ができます。もちろん知識が豊富であれば、より高度な研究が行えます。みなさんの想いを形にすること、形を自信につなげること、みなさんが価値組の一員となるための成長をしっかりバックアップしていきます。

学類生も大学院生に混じって学会発表をします。週1回のゼミだけでなく他大学の研究室との合同合宿といった非日常的な活動も経験できます。オープンなスタイルで身近なギモンをとことん追究できるのが筑波大学・佐藤研究室の強みです。

そんな環境に身を置いて、いつしか成長した自分に出会うことができれば嬉しいですね。



<<http://ce.slis.tsukuba.ac.jp/>>

企画経営能力を有する開発者など、多様な視点をもった人材が必要とされ、実際にそうした人材を輩出しています。また、知識情報・図書館学類では、キャリア・アドバイザーによる個人指導などのサポートも行っています。

■ 資格取得と採用試験に対するサポート

将来へのきっかけとして、大学在学中に資格取得を考えてみるのもいいでしょう。資格取得はスキルアップにもなりますし、自分への自信にもつながります。将来、どのような職に就いても、「知識」と「経験」はかならず力になります。

知識情報・図書館学類では司書資格、司書教諭資格、教員免許状が取得できます。司書教諭資格は、司書教諭科目を履修し教員免許状を取得することで取得できます。教員免許状は、中学校教諭一種免許状（社会・数学）と高等学校教諭一種免許状（公民・数学・情報）が取得できます。

また、自分の可能性を広げるため、TOEIC（Test of English for International Communication）やTOEFL（Test of English as a Foreign Language）、初級システムアドミニストレータ試験、基本情報技術者試験、経営学検定試験（初級）などの受験を勧めています。

なお、公務員採用試験受験者のため、独自の教養試験対策を行なっています。2011年度は、2年次の9月から4年次の6月にかけて、約40回の模擬試験を隔週で実施しています。また、公務員採用試験の受験ステップに応じて、志望理由書の執筆、機関訪問の準備、2次試験の面接に向けたアドバイスなど、きめ細かなサポートを行なっています。



教養模擬試験の風景

卒業生の主な進路



筑波大で「がまじゃ



1

2



3



4



5

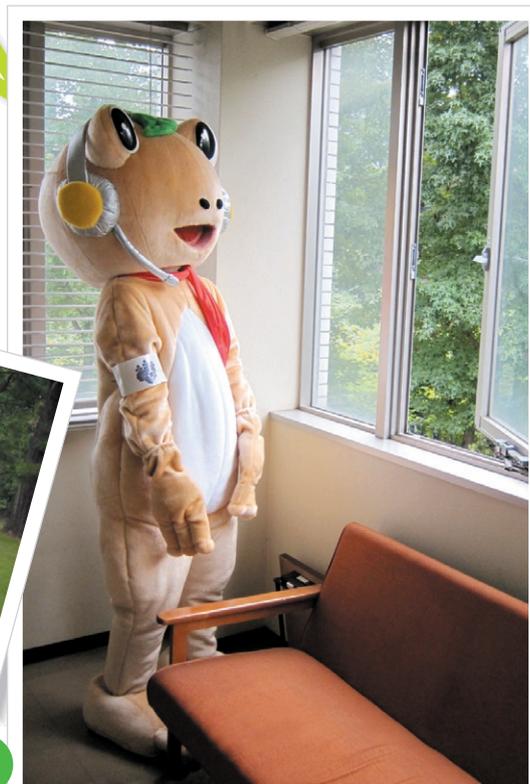


- * 1 なう：Twitterでの書き方。「今どこにいる」、「今なにをしている」という意味で使う
- * 2 がまじゃんぱー：筑波大学附属図書館のマスコットキャラクター
- * 3 宇陀研・松村研：知識情報・図書館学類の人気研究室

んぱー」発見なう。



6



8



9



7

- 1 宇陀研のゼミにあらわれた彼。こっそり見守るだけのはずが、思わず自分も参加してみたくなったよつだ。
- 2 ぐったりした学生を励ましている様子。起きて目の前にアレがいたら私は泣く。
- 3 今日はいいにくの雨。見た目に反して雨が嫌いな彼は傘をさして帰っていた。
- 4 愛車の APE100 でやってきた彼。バイクについて尋ねると長い間自慢が止まらなかった。そんなことよりヘルメットが入るのが気がなくなってしまった。
- 5 今日松村研のゼミを見守ると思いきや、また参加していた。お菓子争奪にもちゃっかり加わる彼はとても楽しそうだった。頭の上の葉っぱは食べられないのか？
- 6 ゼミで疲れたのか、休憩する姿を激写。ごいなくセレブ臭がする。
- 7 今度は車で現れたがまじゃんぱー。やはりセレブ？
- 8 今日はかくれんぼの気分？大きい体はすぐに見つかりそう。
- 9 夕方、窓から山のほつを眺めている彼を見つけた。筑波山に想いをさせているのかもこれない。

* 4 ゼミ：テーマに関する報告・議論・講読などを少人数で行う授業形態
 * 5 APE100：HONDAのミニバイク
 * 6 いいね：Facebookで気に入ったときの表現

このページは諏佐洋平君（知識情報・図書館学類卒）に作成してもらいました。



学生生活Q&A

Q 学類のホームページは？

A 学類のホームページは、<http://klis.tsukuba.ac.jp/>です。学生生活に関するさまざまな情報を提供していますので、アクセスしてみてください。

Q 学生宿舎はありますか？

A 春日エリア内に春日学生宿舎があり、春日エリアの新入生は優先的に入居できます。全室個室、ベッド・机・椅子つきで、LANの設備もあります。寄宿料8,000円と共益費6,840円で月額14,840円（2012年4月1日現在）です。これにプラスして個室電気料が2,000円程度（個人使用分）、コインランドリー代1回100円、シャワー代10分100円がかかります。また、徒歩15分～20分のところに、追越学生宿舎と平砂学生宿舎があります。



Q アパートは紹介してもらえますか？

A キャンパスの近くには学生向けのアパートがたくさんあります。台所と6畳の1Kで3～5万円程度で、徒歩や自転車で通える範囲から探すことができます。情報の提供は学生生活課で行っていますが、ほかに、地元ミニコミ誌が毎年秋に最新のアパート情報を掲載した小冊子を出しています。

Q 入学金と授業料は？

A 2012年度の場合、入学金は282,000円、授業料は年間535,800円です。なお、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

Q 授業料免除の制度はありますか？

A 全額免除と半額免除があります。2011年度知識情報・図書館学類の場合、免除者は約40名でした。

Q どんな奨学金がありますか？

A 日本学生支援機構による奨学金制度には、無利息の第一種奨学金と利息つきの第二種奨学金があります。

2012年度の場合（月額）

●第一種奨学金（希望額を選択）

[自宅通学者] 30,000円、45,000円

[自宅外通学者] 30,000円、51,000円

●第二種奨学金（希望額を選択）

30,000円、50,000円、80,000円、100,000円、120,000円

その他、筑波大学学生奨学金「つくばスカラシップ」、地方自治体や財団法人による各種奨学金制度もあります。

Q 奨学金はもらいやすい？

A 2011年度知識情報・図書館学類の場合、日本学生支援機構の第一種奨学生は71名、第二種奨学生は95名でした。

Q 授業時間はどのくらいですか？

A 1時限は75分で、休憩時間が15分です。昼休みは50分あります。1時限目は8:40に始まります。

Q 授業のある日は？

A 土日は休みです。現在は3学期制ですが、2013年度より2学期制に移行する予定です。各学期は15週間の授業期間と2～3週間の試験・補講期間からなり、8月中旬～9月が夏休み、年末年始が冬休み、2月中旬～3月が春休みとなる予定です。

Q 休日に図書館や実習室が使えますか？

A 利用時間は、図書館が9:00から22:00（土日10:00から18:00）、春日エリアの実習室が8:00から22:00で、休業期間中は短縮されます。春日エリア外の図書館や実習室も利用できます。ただし、授業のため利用できない場合があります。なお、コンピュータシステムは基本的に年中無休いつでも利用できます。

Q パソコンは必要ですか？

A 春日エリアの実習室には、約170台のパソコンが設置されており、自由に使うことができます。ただ、自宅や宿舎で好きな時間に利用するために、多くの学類生は自分自身のパソコンを持っているようです。春日エリアのすべての教室では無線LANが使い、春日学生宿舎のすべての個室には情報コンセントがあります。

Q 個人のWWWページをつくれますか？

A 全員が電子メールアドレスをもち、個人のWWWページを公開できます。



Q どんなコンピュータが使えますか？

A 学生全員が使うコンピュータシステムではWindowsとLinuxの両方が使えます。

Q 健康相談はできますか？

A 保健管理センターがあり、けがや病気などに対応できる体制になっています。また、学生生活で生じた不安や悩みなどは、カウンセリングを専門とする先生に気軽に相談できます。

Q スポーツや文化活動の施設は？

A 筑波大学にはさまざまな施設がありますが、春日エリアには多目的グラウンド、体育館、テニスコート(4面)、弓道場などのスポーツ施設があります。また文化系サークルのスペースとして共用室や和室があります。

Q どのくらいのサークルが活動していますか？

A 筑波大学には100をこえる課外活動団体があります。

Q 学食や売店はありますか？

A 春日エリア内には学食と売店(書籍・文房具)があります。

Q 大学構内の移動は？

A 路線バスを使って大学中央や他地区に移動します(平日8:00~21:00は10分間隔)。学生は年間4,200円の学割定期券で、つくばセンターから大学構内までの路線バスを自由に乗り降りできます。また、自転車で移動する学生も大勢います。

Q 新入生の時間割は？

A たとえば1年次の春学期はこんな時間割になる予定です。

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
月	総合科目Ⅱ		第2外国語	第1外国語		
火	情報基礎		知識情報概論		図書館概論	
水	情報数学		英語基礎			
木	情報基礎実習		第2外国語	第1外国語		
金			体育		第1外国語	

Q 交通の便は良いですか？

A 春日エリアから徒歩10分につくば駅からは、つくばエクスプレスで秋葉原まで45分、高速バスで東京まで約90分から110分です。また、羽田空港、成田空港へのバスもあり、どちらも100分ほどです。

Q 近くで買い物ができますか？

A 春日エリアから徒歩10分につくばセンター(つくば駅)と3キロほどの研究学園には、それぞれ大きなショッピングセンターがあります。さらにコンビニエンスストア、書店、スーパー、百貨店、家電量販店なども近くにあり、買い物にはとても便利です。



Q 近くに文化施設はありますか？

A 春日エリアから徒歩数分のところにプラネタリウムや県立美術館、市立図書館などがあります。



Q 新入生の1日は？

A 新入生はこんな1日を過ごしています。

- 7:00 目覚まし時計が鳴る。まだ眠いが二度寝が怖いので起床
- 7:20 朝食は簡素に。朝から料理するのは無理
- 8:30 宿舎から教室までは3分ほどだが、余裕をもつにはこのくらいに出ないと……
- 8:40 1、2時限、情報基礎実習
- 10:40 今日の実習項目終了。早く終わったら帰っても良いのがこの科目の良いところだ
- 11:30 昼食。今日は友人と学食で食べよう
- 12:15 3時限目は中国語。外国語と体育、そして総合科目は別のキャンパスで受けるので、自転車は手放せない
- 13:45 4時限目、英語
- 15:15 宿舎に帰り着く。今日の5、6時限目は空き時間。明日のサークルの新歓にもっていく料理を一品つくっておこう
- 17:15 料理は上出来。サークルに行く前に風呂に入っておこう
- 18:15 さて、サークルだ。もうすぐ公演だからがんばらないと
- 20:30 今日はいつもより早く終了。帰る前に買い物だ
- 21:15 買い物を終えて帰宅
- 22:40 宿舎の仲間と話をしながら夕食。それから、英語の宿題。英作文は何について書こうかなあ
- 23:30 寝る前にちょっとだけパソコンを立ち上げてブログを更新。宿舎にLAN回線が通っているので便利
- 0:00 就寝。明日も1日ががんばろう……

先輩から



北藤 李津子 KITAFUJI Ritsuko

知識情報・図書館学類1年

こんにちは。さっそくですが、みなさんがこの学類に興味を持った理由はなんですか。読書が好きで司書をめざしている人、もしくは文理融合というところに興味を持った人など、理由はさまざまだと思います。

私がこの学類のことを知ったのは、小学生のときです。といっても、当時は前身の図書館情報大学だったのですが。あるとき、「将来の夢」について書く機会があり、何を書こうか迷って母親に相談したところ、「本読むのもパソコンいじるのも好きなら、司書になればいいじゃない」と言われ、同時にここを教えられました。私の周りには、私と同じように図書館情報大学の頃からここをめざしていたという、図書館や本が好きの人が何人もいます。図書館の話のできる人がたくさんいることも、この学類の魅力のひとつでしょう。

また、この学類は文理両方の分野を扱っているという特徴があります。高校時代の私は、理数教科に悩まされる典型的な文系の学生で、併願した学部は、法学部、文学部の史学科など。入学前、「たしかに理系の分野の勉強もあるけど、なんとなかなだろ」とたかをくくっていたのですが、入学してみると思っていたより数学や工学の授業が多く、驚きました。この文章を書いている今も

現在進行形でこれらの分野の授業に苦しんでいます。こういう学生は珍しくなく、実際それなりに覚悟しておいた方が良いでしょう。過度に構える必要はありません。センター試験の数学で不本意な点数しか取れなかった私でも、理系分野が得意な友だちに教えてもらいながら頑張っています。苦しむことも多いけれど、今まで接点のなかった人と苦手な教科を通じてつながるなど、いいこともたくさんあります。

最後に、つくばの環境について。物がなくて不便に感じる方もいるかもしれませんが、広々としていて、おいしいパン屋さんがたくさんあったり、空が広くて散歩をすると気持ち良かったり、いいところがたくさんあっていい土地だと私は思います。住んでみれば快適な場所なので、みなさんもぜひ筑波大学に来てください。

古澤 智裕 FURUSAWA Tomohiro

知識情報・図書館学類1年

私が初めてこの知識情報・図書館学類を知ったのは受験生の夏でした。将来の選択肢を増やそうと全国さまざまな大学、学部を調べていくなかで、この独特の輝きを持った学類に出会いました。友人には「そんな田舎行って大丈夫?」などと言われましたが、来てみると案外都会でビックリ。今のところ生活面で困ったことはほとんどありません。

さて、受験生のみなさんは、まずこの学類の名前に面食らったことと思います。「知識?」「情報?」「図書館?」。いったいこれらの言葉にどのようなつながりがあるの?

古くから図書館は人々の「知の交差点」として機能してきました。そして時代の流れとともに、その交差点は図書館からウェブ上にまで広がってきています。ですから、現在の「知識」「情報」「図書館」は密接に関連しあっているのです。詳しくはこのパンフレットの前のページのページを読んでみてください。

この学類の対象の広さも相まって、ここでは本当にさまざまなことを学びます。自分は理系だったのですが、文理関係なくほぼ全員が数学に苦しめられ、第二外国語のテスト前は心なしかげっそりします。レポート期限前日は24時間営業のファミレスで友人と徹夜もします。徹夜で友人とワイワイしながら(ときには死にそうになりながら)レポートを仕上げる、そんな夜も楽しいものです。ただ、テストにせよレポートにせよ普段からきちんと勉強している人にとっては、それほど苦にならないのではとも思います。

このように大学生活では、自分から動くことによってさまざまな友人関係を築くことができます。さらに文理融合の学類ということも影響して、ここには多種多様な人々が集まっています。自分がそうであったように、気の合う友人もきっと見つかることと思います。

どのような経緯にせよ、この学類と出会うことができたみなさんはとてもラッキーです。なぜラッキーなのかは、この知識情報・図書館学類に来てみると分かるはずですよ。



千田 沙紀 SENDA Saki

知識情報・図書館学類2年

このパンフレットを手にしているみなさんは、知識情報・図書館学類のどのようなところに興味をもちましたか。私の場合、図書館で働きたいという思いがあり、この学類で学部と司書の資格をとることができるという部分に魅力を感じました。しかし、この学類で得られるものは図書館で働くためのスキルだけではなく、知識情報・図書館学類という名の通り、さまざまな知識や情報を、どのように扱っていくかを学んでいくことができます。

私がこの学類での学びを始めてからもうすぐ2年が経とうとしていますが、基礎科目として勉強した科目は、文系科目から理系科目まで多岐にわたっており、そのなかで、さまざまな角度から物事を見ることを教わりました。先輩の話やこの学類での勉強を続けていくうちに、学んだことひとつひとつが次第に組み合わせられていく楽しさを味わえるそうです。私は文系クラス出身なので、数学や統計に苦しむこともありますが、めげずに頑張っていこうと思います。

また、大学で学べることは勉強だけではなく、一人暮らしを始める人は、自由が増える一方、自分の生活に責任をもって暮らしていかなければなりません。サークルでは、高校の部活動とは違い、自分たちが主体となって活動をつくりあげていく大変さと楽しさを味わうことができます。アルバイトやボランティア活動を通して、社会を知る機会もたくさんあるでしょう。大学生は暇だという話をしばしば耳にしますが、私は非常に忙しい大学生活を送っています。その分、毎日が新鮮で楽しく、充実しています。そして、入学当初よりぐんと成長した自分を感じています。

みなさんも、この学類でたくさんのことを学び、自分の可能性を広げてみませんか。



宮崎 晃平 MIYAZAKI Kouhei

知識情報・図書館学類2年

こんにちは。このパンフレットを見てるってことは、知識情報・図書館学類に興味があるってことですよね？
どんなところだと思いますか？

ではここで、二年間を経験した私が感じたことをお伝えします。①楽しい。とにかく楽しいです。私だけでなく他の人も言うので間違いありません。②情報メディア創成学類とめっちゃ仲がいい。同じ春日エリアなので仲がいいですよ。新歓も合同でやりますしね。③チャイムが「野ばら」。そうなんです。もう頭から離れません。④部活、サークルは入るべし。筑波大学にはたくさん部活、サークルがあります。ちなみに、私はアイススケート部でフィギュアスケートと宿舍祭実行委員をやっています。とにかく大変ですが、とても楽しいです。自分の学類以外の友だちが、たくさんできますしね。⑤宿舍ヤバイです。このヤバイには二つの意味があります。

ひとつは、汚さ、狭さ。これはどうしようもないですが、う〜んって感じです。二つめは、みんなと仲良くなれること。宿舍だと友だちが近くにいるので、すぐに遊びに行ったり、お風呂も一緒、ご飯も一緒と、かなり一緒にいる時間が多くなります。私は、宿舍を勧めますよ。⑥図書館情報学に興味がない人も実はたくさんいる。私も含め、図書館情報学にあまり興味がないって人も結構います。私の場合、この学類を選んだ理由は、文理融合、プログラミングがやりたいなど。いろいろな目的があって良いと思います。⑦やっぱり楽しい!! 大事なことなので2回言います。筑波大学知識情報・図書館学類はとても楽しいです。

川島 夏海 KAWASHIMA Natsumi

知識情報・図書館学類3年

『知識情報・図書館学類』って何を勉強するところなの?』このようによく聞かれます。

学問というものにはそれぞれの領域の対象世界があります。たとえば生物学であったら、対象としているのはさまざまな生物の世界であり、生命現象が対象世界です。では、知識情報・図書館学類の対象世界は?

知識情報・図書館学類の対象世界は「記録による情報共有」です。そして記録されている情報はひとつの分野に偏らずに、複数の学問分野にまたがって存在しているのです。そのため、この学類では哲学、社会学から数学や工学まで文系・理系にとらわれずに幅広い科目を勉強します。これらは知識共有を中心とした科目でもあり、その点ではこれまでしてきた勉強とは違っているのでしょう。

もちろんこの学類、むしろ筑波大学で学べることはこれらの科目だけではありません。大学生になると一人暮らしやアルバイト、サークルなど初めて経験することがたくさんあると思います。また、全国各地から来たたくさんの人たちとも出会うことでしょう。この機会を活かさないわけにはいきません。これから学べることは山のようにあるのですから。

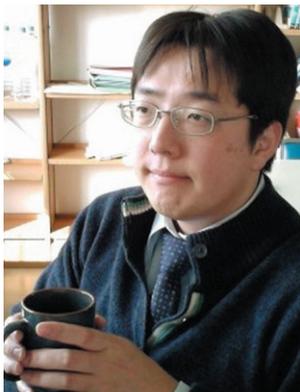
いったいどうしたらよりたくさんのことを学んで、大学生活を充実させられるのでしょうか。答えは簡単、「積極的に」ということです。時間割が決められている高校とは違い、大学では自分で時間割をつくらなければなりません。サークルにしても、参加するかしないかは個人の自由です。大学では自分で考えて動かなければ何も始まらないのです。

さて、みなさんは知識情報・図書館学類で何をしたいですか？



上保 秀夫 JOHO Hideo

図書館情報メディア系 助教 図書館情報大学卒業、Ph.D. (英国シェフィールド大学)



アブラハム・マズローという心理学者は「手にハンマーしかもっていないければ、何もかもクギのように見えてしまう」という言葉を残しました。ここでハンマーとは何らかの解決「方法」を意味し、クギは私たちが直面する「課題」を意味しています。つまり、ひとつの方法や視点にこだわっていても課題は解決しないよ、というメッセージです。ずいぶんあたり前のことのように聞こえますが、新しいシステムやサービスを苦労してつくり上げると、つついそれを使って何でも解決しようとしてしまうのが人間のようです。

知識情報・図書館学類で勉強するみなさんには、課題の発見と適切な理解、その理解に基づく解決手法やサービスの提案・開発、そしてサービスの円滑な運営、そういった能力を身につける機会が与えられます。在学中にいろいろなものにチャレンジしてみることで、卒業する頃にはハンマーもノコギリもヤスリも使いどころが分かる、そんな人材になりましょう!

<<http://joho.slis.tsukuba.ac.jp/>>

3年次編入

1. 編入について

知識情報・図書館学類では、次の2種類の編入生を受け入れたいと考えています：

- ①類似した領域から来て、そこで習得した知識・技術を深める
- ②異なる領域から来て、そこで習得した知識・技術をもとに新しい道をめざす

①のタイプは、たとえば短期大学で司書資格科目を履修したり、高等専門学校で情報工学を専攻したりするうちに、より専門的に学びたいと考えようになった人たちです。②のタイプは、たとえば法律学や化学を学んで、その知識を知識情報・図書館学（図書館情報学）のなかで活かして法律図書館や化学情報といった今までとは異なる領域について学びたいと考えるようになった人たち、あるいは情報工学を技術的側面から学んできたのちに社会的側面からも学びたいと考えるようになった人たちなどです。

2. 入学試験

入学試験では、学習計画書を提出していただき、その内容について30分程度の面接・口述試験を行います。

学習計画書には、自分は①のタイプなのか、あるいは②のタイプなのかをよく考えて、2年間の大学生活でどのようなことを学びたいのかをまとめてください。学習計画書を補足するための資料を添付してもかまいません。

面接・口述試験では、10分程度でこれまでの学習内容、志望の動機、これからの学習計画などについて説明していただきます。試験時に説明用資料を配布することもできます。

編入学試験では、その時点での学習計画をきちんと説明できることが重要で、入学後にその学習計画を変更してもかまいません。

3. 入学

合格発表後、8月末の土曜午後に東京キャンパスで合格者向けのガイダンスを実施します。カリキュラムや単位認定についての概要を説明したうえで、クラス担任予定者や教育課程の教員が、個々の合格者ごとに単位認定の見通しの試算や主専攻選択について個別面談を行います。例年、ガイダンスでの単位認定見通しを受けて、在籍校での履修計画を見直す人が多く、結果的に編入学時の認定や入学後の履修がスムーズに進むようです。

卒業に必要な単位数の約半分を、編入学時までの学修内容に応じて単位認定します。これまでの実績では55単位～69単位、平均すると62.4単位が認定されています。卒業に必要な単位数は125.5単位ですから、編入学後63単位前後の履修が必要になります。1年次入学の標準的な履修プランでは1・2年次で約80単位、3・4年次では約50単位となっています。

知識情報・図書館学類生としてかならず学んでほしい科目は単位認定の対象外なので、1・2年次に混ざって受講する必要があります。この場合、同じ時間に開講される3・4年次向けの専門科目は4年次に受講することになります。

編入学者は3年次生として、三つある主専攻のひとつに所属し、1年次からの学生に混ざって主専攻実習や専門科目を学びます。卒業研究の配属は3年次秋に行います。

背景が異なるさまざまな編入生を受け入れるため、クラス担任を中心に、学習計画の指導に力を入れることになっています。計画的に履修すれば司書資格の取得は可能ですが、教員免許状を2年間で取得するのは不可能です。

4. 説明会

2012年5月19日（土）13:30から春日エリアの情報メディアユニオンにおいて編入説明会を行います。

先輩からの声

私は、短大から知識情報・図書館学類に編入学しました。短大では司書資格取得を軸に、情報処理やメディア表現などについて学んでいました。

知識情報・図書館学類は、編入生にとって最高の環境だと思います。まず、驚くほど人に恵まれています。編入学当初はわけがわからないことだらけで盛んに挫けますが、いろいろな方が助けてくれます。先生方や内部生の方々は、講義のことから大学生活のことまで多方面で助けてくださいます。編入生同士の絆もとても強いです。各々が専門分野を教え合うなど、日々助け合いながら頑張っています。編入生の先輩方からも、「編入生の心得」をしっかり教えていただけます。また、講義の内容もとても充実しています。編入学当初、「短大で使っていた教科書の著者は実在したのか…」と心底感動しました。著名な先生方に直接、しかも毎日指導していただけるなんて最高の贅沢だと思います。

知識情報・図書館学類はとても素晴らしいところですが、プログラミングという名の化け物が潜んでいます。みなさん、肝に銘じておきましょう。三年生の一学期には【Rubyというプログラミング言語でOPACを構築し】、二学期には【プログラミングを初歩から学びます】…冗談ではなく死ぬほど辛いです。プログラミングによって未来が見えなくなりますが、前述した通り三編生には味方がたくさんいます。前年度を乗り越えた先輩方や高等専門学校卒の三編生などいろいろな人が助けてくれます。「プログラミングってなんですか？」なんて質問しても大丈夫です。

編入学はけっして楽なものではありません。編入学と同時に、将来のために行動しなければなりません。光の速さで就職活動や大学院入試、卒業研究がやってきます。しかし編入することによって、絶対にそれまでとは比べものにならないくらい人生が素晴らしいものになります。みなさんも知識情報・図書館学類に編入して、「今が人生で最高のときだ!」と実感してみませんか?



青木 美紅
AOKI Miku
(短大出身)

知識情報システム主専攻



柴崎 遼太
SHIBASAKI Ryota
(高専出身)

知識情報システム主専攻

私が筑波大学に来てからはや一年が経ちますが、初めて春日エリアから「本学」(天王台エリアのことを春日エリアの学生はこう呼びます)まで自転車で行ったときのことがいまだに忘れられません。筑波大学が広いことは入学する前から知っていましたが、実際に体感しその広さに驚き、すごいところに来たのだなという感動に包まれました。しかし、そう思ったのも最初だけでした。

編入生は、履修認定されなかった科目が残っている場合、はるか果ての「本学」にたった一コマのために、雨の日も風の日も自転車で20分近くかけて週に何度も通うことになります。ただでさえ認定単位数が少なく多忙な編入生にとって、これは想像以上に辛いです。私もなんとか「本学」まで通っていましたが、途中で投げ出したくなる時もありました。

しかし、こんな辛い編入生活を頑張れたのは、悩んだときにいろいろと相談に乗っていただいた担任の先生、また、歓迎会を開いてくれたり、積極的に挨拶してくれたりして編入生を輪に入れてくれた三年生の友だち、そして何よりも同じ編入生仲間による支えがあったからだと思います。

つまり何が言いたいかという、編入後は大変ですが、周りがサポートしてくれるので学校生活は心配ないということです。ただ、何度も言いますが編入生は忙しいので、ふとした瞬間になんでこんなに頑張っているのだろうと考えて、悩んでしまうときがあります。そんなときに大切なのは、自分がなぜ編入したのか、という動機・理由を明確にもっていることだと思います。それさえもっていれば楽しく素晴らしい編入生活が待っていること間違いなしです。

最後に、「したっけ」、「だー」という言葉を知っていますか。筑波大学にはいろんな地方から学生が集まっています。社会に出る前にさまざまな地方の友だちをつくりませんか。

3年次編入のためのQ&A



Q. 編入学した人の出身は?

A. 年度によって異なりますが、高等専門学校と短期大学出身者が多いようです。高専での学科は、情報工学科、電子情報工学科のみならず、電子制御工学科、電子工学科、電気工学科、機械工学科、環境都市工学科まで多彩です。2012年度の場合、高専8名、短大4名、大学1名、専門学校1名です(定員10名)。

Q. 学生宿舎には入れますか?

A. ほとんどの人は最寄りの春日宿舎に入れますが、時として追越宿舎(徒歩約15分)が割り当てられることもあります。

Q. サークルは入れますか?

A. 多くの人がサークルに入っています。

Q. 知り合いは多くできますか?

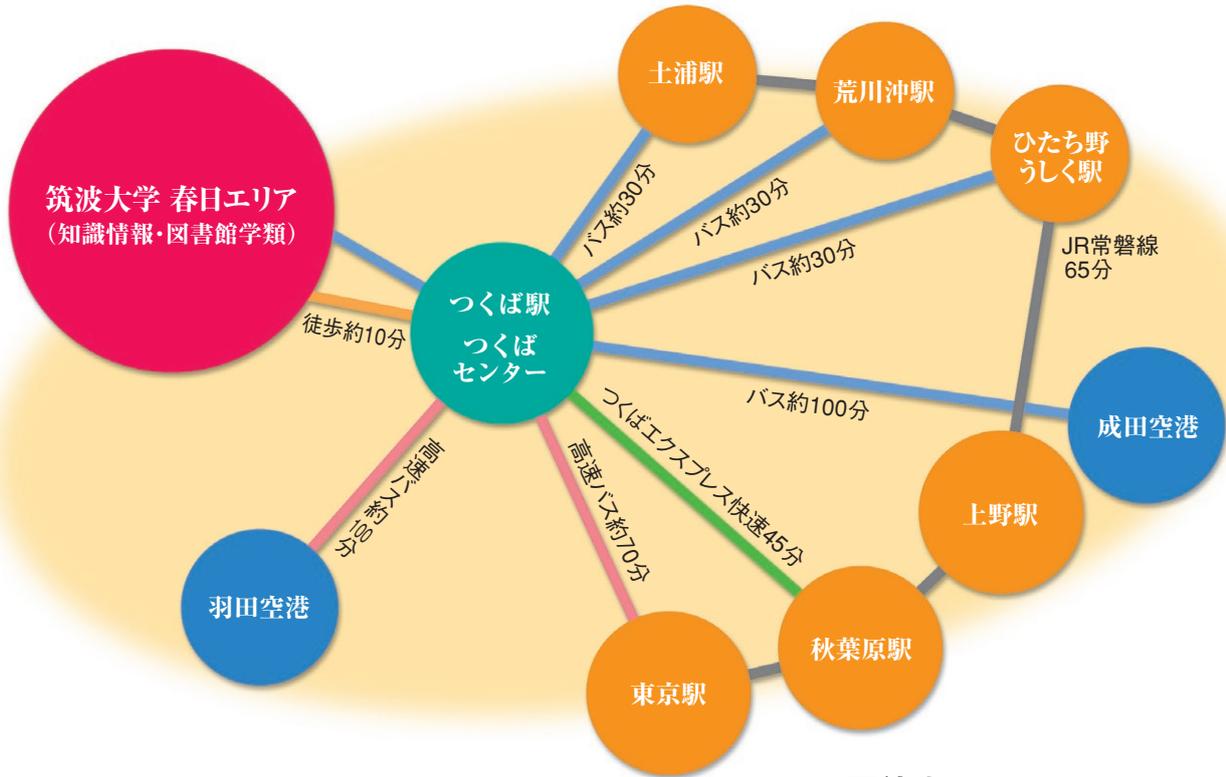
A. 入学直後の2日間連続のオリエンテーションなど、編入生同士が出会う機会が多く、毎年仲良くやっているようです。また、1・2年次と同じ科目を履修するため、学年を越えた知り合いも沢山できます。

Q. 他学類・他学群の授業は取れますか?

A. 可能です。ただし、短期間に多くの科目を取らなければならない編入生にとっては、現実にはかなり厳しいと思われるます。

Q. 文系学生はプログラミングや数学が大変?

A. 大変です。ただし、理系か文系かで決まるのではなく、個人のやる気に依存します。数学もプログラミングも専門家を育てるためではなく、どのような分野でも必要な数学的な考え方、論理的思考力を養うための科目となっています。



徒歩

「つくば駅」(A1、A2出口)または「つくばセンター」から徒歩約10分です。

鉄道

秋葉原駅からつくばエクスプレス 快速に乗ると45分で「つくば駅」に到着します。

JR常磐線 ひたち野うしく駅、荒川沖駅、または土浦駅で下車し、「つくばセンター」行きもしくは「筑波大学中央」行きのバスに乗ると、約30分で「つくばセンター」に到着します。

高速バス

東京駅八重洲南口高速バスターミナル発「つくばセンター・筑波大学」行きに乗ると、約70分で「つくばセンター」に到着します。

車

常磐道「桜土浦IC」で降り、東大通りを約5.2km北上し、左折して北大通りに入り、2つ目の信号を左折すると「筑波大学春日エリア」に到着します。

飛行機

羽田空港からは高速バスで、成田空港からはバスで「つくばセンター」まで約100分です。

お問い合わせ

〒305-8550 つくば市春日1-2
筑波大学 図書館情報等支援室

TEL:029-859-1110 FAX:029-859-1162

<http://klis.tsukuba.ac.jp/>

E-mail klis-info@inf.tsukuba.ac.jp

2012年発行